

ホンダ PCX125 フロントホイール、前後タイヤの外し方 PCX150も可

2017年6月7日 投稿者 [安次富孝雄](#)



ホンダ PCX125の前後ホイールを外す手順

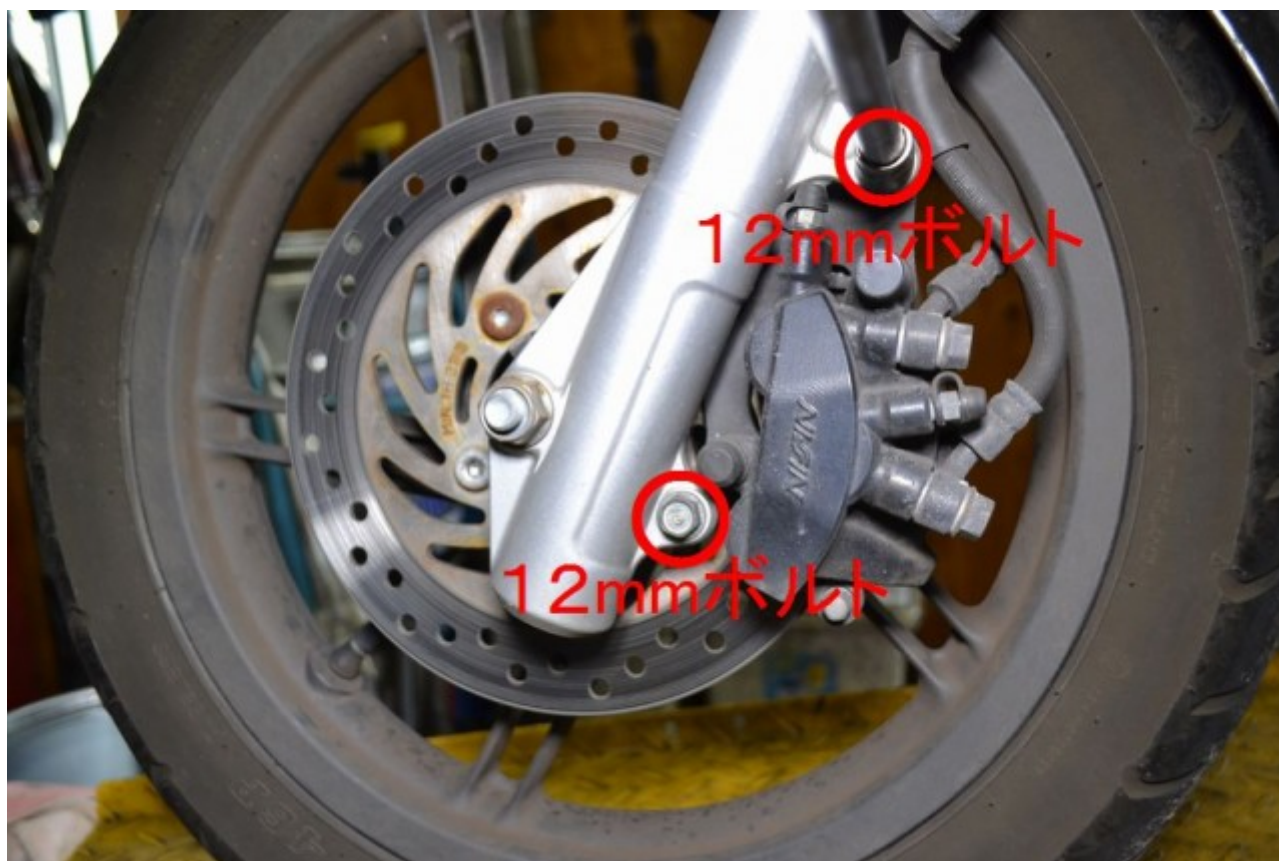


用意するもの

- 12mm、14mm、19mm、24mmボックスレンチ、メガネレンチ
- 5mm六角レンチ
- 潤滑油
- プラスティックハンマー
- グリス

フロントホイールを外す手順

フロントブレーキキャリパーを外します



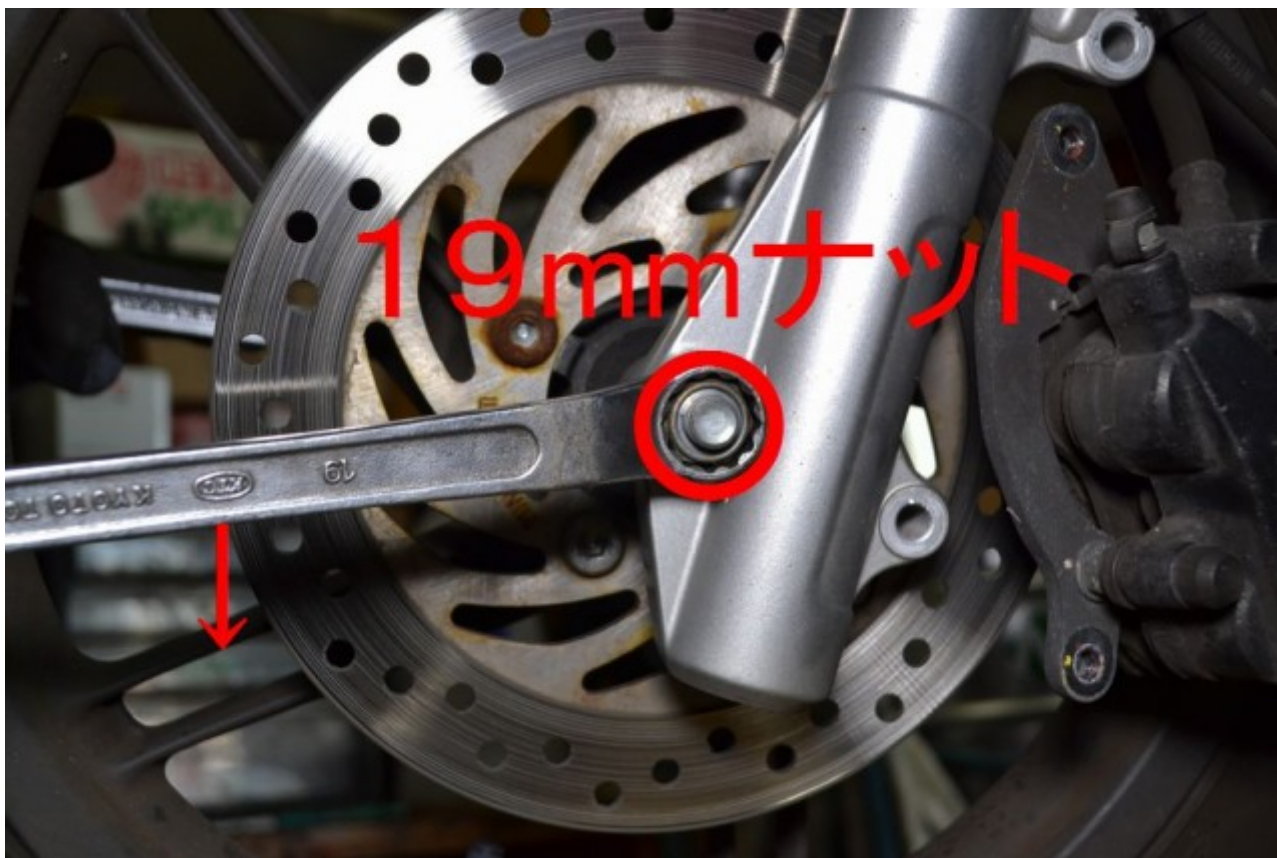
フロントブレーキキャリパーを固定している12mmのボルト2本を外します。

フロントブレーキキャリパーが外れました



フロントブレーキキャリパーが外れにくい時はプラスチックハンマー等で軽く叩きます。パッドの残量を確認し、ブレーキクリーナーでダストを洗浄すると良いでしょう。

アクスルシャフトのナット側に19mmのメガネレンチをかけます



アクスルシャフトのボルト側に14mmのメガネレンチをかけます



アクスルシャフトを抜いてフロントホイールを外します



外したアクスルシャフトはサビがあれば、目の粗いサンドペーパーで磨き、最後にグリスを塗布すると良いでしょう。

ブレーキディスク側に付いているカラーを外します



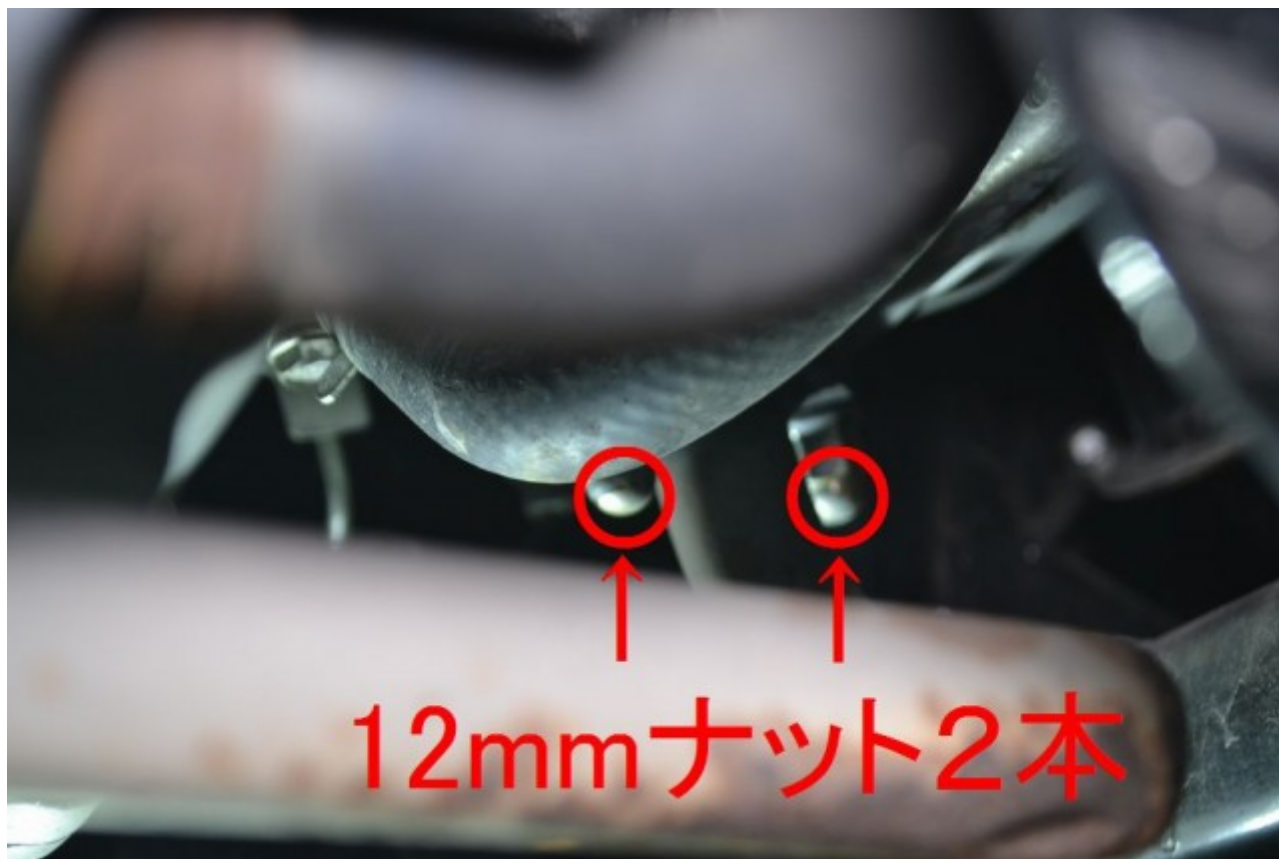
反対側のカラーも外します



外したカラーはパーツクリーナー等をかけて、ウエスで綺麗にふき取りグリスを塗布すると良いでしょう。

リアホイールを外す手順

まずはマフラーを外す為、マフラーエキパイ付け根の12mmナット 2本を外します



走行直後のマフラーは大変熱いので火傷にご注意下さい。

マフラーを固定している14mmのボルト3本を外します



最後のボルトを外す時は左手でマフラーを持ち上げながら外すと良いでしょう。

マフラーが外れました



マフラーを外すときはガスケットが落ちやすいので注意しましょう。



センターの24mmナットを緩めます。インパクトレンチがあれば簡単ですが、無ければソケットレンチを装着し、ハンマー等で叩けば外れます。リアショックの12mmのボルトとスイングアームを固定している14mmボルト2本を外します。

スイングアームが外れました



スイングアームを外した時にセンターのベアリングのチェックをしましょう。

シャフトのカラーを外します



PCXはシャフトとホイールが錆びている場合があるので潤滑油を挿入します



PCXはシャフトとホイールがサビで固着して取れない場合が多く、あらかじめ潤滑油を吹き込みましょう。

それでも固着して外れない時は反対側からプラスチックハンマーで軽く叩きます



ホイールを回しながら根気よく叩きます。ブレーキを締め過ぎて外れない事もありますので、リアブレーキ調整ネジを緩めると良いでしょう。

リアフェンダーを固定している5mmの六角ボルトを外します



左手でリアショックを前に押しながらホイールを外します



リアホイールが外れたら、ホイールのライニングシューが当たる部分をサンドペーパーで軽く磨き、シャフト、ボルト類にグリスを塗布すると良いでしょう。